

ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 齋藤 久代
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
 ファクス 0297-74-1990
 ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
 e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp



取手市議会だより第232号(最終号)
 2020(令和2)年3月1日発行

<紙面から>

24人の議員で、取手市議会の新たな任期が2月15日スタートし、2月17日に改選後初めての臨時会を開催しました。

この臨時会では正副議長の選挙を行い、議長選挙は投票の結果、齋藤久代議員20票、加増充子議員4票により、齋藤久代議員が議長に就任しました。また、副議長選挙は投票の結果、結城繁議員19票、関戸勇議員4票(無効投票1)により、結城繁議員が副議長に就任しました。

その他、常任委員会委員の選任、一部事務組合議員の選挙などを行いました。

新しい議員の氏名や今後の抱負などをご紹介します。



新議長

齋藤 久代 (63歳)



会派 公明党
 住所 新町6-10-14
 電話 74-4838

取手市は、人口減少や少子高齢化、にぎわいの喪失など、多くの課題を抱え、大規模地震や台風、大雨など災害への不安も拭い去ることができません。そのような時代に何ができるか。

新副議長

結城 繁 (62歳)



会派 創和会
 連絡所 新町1-5-28
 新町第10ビル2階
 電話 72-0100

取手市議会の副議長を仰せ付かり責任の重さを痛感しております。取手市は今年、市制施行50周年を迎え、お祝いをする一方で、中心市街地の活性化、少子高齢化、防災対

「ワンチーム」——昨年、ラグビーワールドカップで大活躍した日本代表を支えた言葉です。議会の目的は、議会基本条例にあるように「市民の負託に応え、市勢の伸展と市民福祉の向上に寄与すること」です。個性に溢れる同僚議員の皆さんとワンチームで取手の課題に対して果敢に提案してまいります。

さらに、取手市議会は先輩方の時代から議会改革を推進。昨年の「議会改革度ランキング」では全国で13位の評価を得ました。今後、議会事務局の皆さんと議会改革を進めてまいります。

策、財政問題など、多くの課題があります。今までの経験を生かし、二元代表制の一翼の議会として、課題の解決、将来を見据えて、チーム議会として全力で頑張ります。

また、議員と議会事務局の連携で、議会改革度全国13位、県内では1位にランキング。ランキングのためだけでなく、市民の方のための議会改革、そして「ワンチーム」としての議会の運営を心掛けて、齋藤久代議長をサポートしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

須田 光雄 (43歳)



会派 未来戸頭 7-5-21
住所電話 090-3334-6656

地元生まれ地元育ちとして子どもたちのため、親世代のため、より安全安心、より便利に、より楽しい、一生住みたいと思える取手市をつくるため、中堅世代のリーダーとなり猪突猛進、一生懸命働いてまいります。皆さま、よろしくお願ひいたします。

根岸裕美子 (50歳)



会派 無党派クラブ
住所電話 藤代南 1-7-9
連絡所電話 75-4131

一人一人の困りごと・思いを市民の皆さまと共に考え、政策提案していく「市民参加の町づくり」を目指してまいります。子どもたちの明るい未来を守りたい！安心して住み続けられる、そして誰も独りにしない、温かい助け合いの町取手を目指します。

鈴木 三男 (69歳)



会派 創和会
住所電話 西 2-31-11
73-6408

取手市民から頂いた一票一票を重く受け止め、常に謙虚に地域住民に寄り添い、市民の生活環境改善・暮らしやすい町づくりに、全力で取り組みます。まだまだ体力と行動力には自信があります。輝く新しい取手を全国に発信していきます。

小堤 修 (58歳)



会派 創和会
住所電話 上高井 440-3
78-8229

取手市の活性化と発展のため、4年間の議員活動を生かし①「健康」人生100歳時代の推進②特色ある町づくりの推進③人口減少と少子高齢化対策の推進④安全安心体制の推進⑤地域課題解決の推進——について、誠実に考え、誠実に活動してまいります。

岩澤 信 (47歳)



会派 創和会
住所電話 東 6-29-10
72-9222

今年、市制施行50周年を迎える取手市が、その先の未来に向かって夢と希望を抱けるよう、多くの課題にしっかりと向き合い、解決に努めてまいります。「地域の声」を大切にし、全ての世代が「安全安心」に暮らせる、人が輝く「魅力あふれる」取手市を目指します。

関戸 勇 (75歳)



会派 日本共産党
住所電話 戸頭 7-7-17-103
78-0500

台風や豪雨など近年の自然災害は激しさを増し、利根川と小貝川に接する取手市は河川氾濫への備えが重要です。また、茨城県南部は直下型地震の想定域のため大地震への備えも欠かせません。引き続き防災、減災、災害に強い安心の町づくりを目指してまいります。

海東 一弘 (46歳)



会派 創和会
住所電話 台宿 2-22-54
090-9673-9650

私が生まれ育った町「取手」のお役に立てるよう、皆さま方のお話を一つ一つ丁寧にお伺いすることに努めます。これまでの社会福祉士の経験を生かし、取手市議会議員として今の私にできることを誠実に取り組んでいく所存です。よろしくお願ひ申し上げます。

久保田真澄 (58歳)



会派 公明党
住所電話 宮和田 2853
83-7601

人口減少と少子高齢化が進む中、介護福祉士の経験を生かし、高齢者の方が住み慣れた地域で健康で生きがいを感じて過ごせるよう取り組んでまいります。また、子育てしやすい町「取手市」の構築に全力で取り組みます。「誰も置き去りにしない社会」を目指して。

関川 翔 (33歳)



会派 未来山王 117-1
住所電話 86-6677

高齢者対策、子育て支援、防犯・防災対策、中小企業・農業者支援、そして何より地域の細かいご要望を大切に、子どもからお年寄りまで全ての世代が住みやすく、安全・安心な町づくりを目指し、しがらみのない政治で「すぐ実行」をまっい進んでまいります。

小池 悦子 (44歳)



会派 日本共産党
住所電話 井野 503-34-201
72-7816

何よりも平和な世界を土台として、一人一人の命と人権が大事にされる社会の実現へ、皆さんと力を合わせていきます。医療・介護の負担軽減、子どもたちが健やかに育つ教育環境、高齢者や障がい者の施設の充実など、福祉の町づくりへ全力で取り組みます。

落合信太郎 (53歳)



会派 公明党
住所電話 本郷 2-6-19
84-1901

気候変動により自然災害は、激甚化、頻発化し、世界的に見ても防災が主流化する時代を迎えました。利根川、小貝川を擁する本市は、万全の備えが喫緊の課題です。教訓を生かし「災害に強い町づくり」を目指してまいります。

石井めぐみ (40歳)



会派 未来片町 244
連絡所電話 82-6055

人口減少、少子高齢化社会の進展が進む中で、子育て支援や地域医療の確保、地域活性化、安全安心、防災対策など、多くの市政課題にいかに取り組むかが重要で、高齢者にも子どもにも優しい町、そして市民ファーストの実現のために取り組んでまいります。

かなざわ かつひと
金澤 克仁
(44歳)



会派 創和会
住所 東6-66-32
電話 97-6149

市民と市政の身近なパイプ役として働き、取手市民の暮らしと安全を守るため、精いっぱい努力してまいります。私たち議会と市民の皆さんと共に一丸となつて、誇りの持てるより良い取手市になるよう頑張りましょう。

やまのい たかし
山野井 隆
(45歳)



会派 みらい
住所 白山3-9-2
電話 63-2203

集客による地域経済の発展を目指します。取手市ならではの観光資源の発掘とバージョンアップを提案してまいります。公共施設への無料WiFiの設置を推進し、幅広い世代の要望を取り入れていきます。企業進出の促進と雇用創出の実現も目指してまいります。

よしだ ひろし
吉田 宏
(62歳)



会派 みらい
住所 青柳368-2
電話 73-4138

一人一人の市民の声を拾い上げ、防災に強い町づくりにもまい進していきます。子どもたちが自ら考え、主体的に行動できるための教育環境を整えていきます。高齢者の皆さまが、いつまでも健康で楽しく暮らせる体力増進の機会を設けます。行動力で実践いたします。

いりえ よういち
入江 洋一
(61歳)



会派 みらい
住所 新取手3-42-13
電話 74-8429

「愛郷無限」ふるさと取手を愛する気持ちに限りはありません。市民の皆さまの生活を第一に考え、誰もが住みやすさを実感できるよう、地域に密着した活動をしてまいりたいと考えております。目配り、気配り、思いやりを大切に、人に優しい町「とりで」を目指します。

とやまちえこ
遠山智恵子
(66歳)



会派 日本共産党
住所 藤代144-6
電話 83-8290

命・暮らしが一番！藤代の声を届け、地域住民の声を生きたる取手市政町づくりを目指します。市民目線で市政をチェックし、国の悪政から市民を守るために地方自治の本旨、住民福祉・子どもの人権を守る教育環境・防災避難所・空き家対策等、取り組みます。

かぞう みつこ
加増 充子
(67歳)



会派 日本共産党
住所 井野3-18-5
電話 74-8154

少子化が進む中、子育て世代が安心して住み続けられることが一番です。保育・教育の充実で、子どもたちが健やかに育ち合う町にしたいです。また「ジェンダー平等」の下、基本的な人権が守られ、仕事の中でも賃金格差のない、女性が輝く社会をと願っています。

ほそや のりお
細谷 典男
(69歳)



会派 無会派クラブ
住所 新町3-4-19
電話 090-9005-5074

取手の強み（都心から40キロなど）を生かし、一方、相次ぐ不祥事を正して克服し「取手復活」を目指します。行政を立て直し、失墜した信頼回復に努め、力を合わせて大型プロジェクト（桑原開発、取手駅西口整備）を推進します。

そめや かずひろ
染谷 和博
(59歳)



会派 公明党
住所 新町4-10-24
電話 72-8396

「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現を目指すSDGsへの取り組みを取手市でも着実に進めていきたいです。地方議会の役割も明確になり、市民一人一人の声を政策に反映させることが期待されています。そのために多くの皆さまのご意見を伺ってまいります。

さとう りゅうじ
佐藤 隆治
(48歳)



会派 創和会
住所 谷中69-2
電話 83-2324

少子高齢化、人口減少社会——取手市の人口は、この先20年間で約3万人減少の推計です。今後も良質な行政サービスを維持するためには、市民の皆さまの町づくりにおける活力がより重要です。私は5期16年間の議会経験を生かし、皆さまと住み良い取手をつくってまいります。

あかば なおいち
赤羽 直一
(72歳)



会派 創和会
住所 山王200
電話 85-8311

少子高齢化が進む中、高齢者に優しい、子育てしやすい町づくりを推進し、住んでよかったと誇れる取手市をつくるため努力します。また、全国13位になった議会改革を、より一層押し進め、市民の皆さまに開かれた、分かりやすい議会を目指します。

二 議会運営委員会・各常任委員会の構成が決定 二



◎岩澤 信 ◎関川 翔
根岸裕美子 小池 悦子
落合信太郎 石井めぐみ
佐藤 隆治 赤羽 直一



◎小堤 修 ◎須田 光雄
根岸裕美子 染谷 和博
吉田 宏 結城 繁
赤羽 直一 加増 充子



◎石井めぐみ ◎久保田真澄
海東 一弘 岩澤 信
細谷 典男 山野井 隆
齋藤 久代 遠山智恵子



◎金澤 克仁 ◎関川 翔
鈴木 三男 小池 悦子
落合信太郎 関戸 勇
佐藤 隆治 入江 洋一

◎は委員長、○は副委員長 議会運営委員会の写真には正副議長が含まれています

議員 新たな4年へ 事務局と共に学ぶ

新人議員5人が初登庁



市議の当選から間もない1月29日、事務的な手続き等も含めた議員説明会を行いました。自己紹介から議員報酬や政務活動費、新人議員には議場の説明などを行いました。また、2月20・21日には、事務局職員7人が講師と

なって、それぞれ考えたメニューで議員向けに研修を実施。コンプライアンス、請願の制度、一般質問がどう見えているかなど、時にグループワークを交えながら、議員活動がよりよくなるよう、楽しく研修を進めました。

2月15日から新たな議員の任期が開始。5人の新人議員が加わって24人の4年間でスタートしました。今後の市議会にご注目ください。



当選後、間もなく議員説明会



議場での表決の仕方等を学ぶ新人議員



グループワークなどで楽しく学ぶ

令和2年第1回臨時会の議決結果

賛否が分かれたもの

「○」は賛成、「×」は反対、「除」は除斥（一身上に関する審議）による退席を表します。議長（齋藤久代議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

種別	議案名称	議決結果	賛否数		会派名、議員名及び賛否の別																																			
			賛	反対	創和会					みらい					公明党			共産党			無会派																			
					海東	鈴木	小堤	岩澤	佐藤	結城	赤羽	金澤	須田	関川	石井	吉田	入江	山野	久保	落合	梁谷	齋藤	小池	関戸	遠山	加増	根岸	細谷												
市長提出	監査委員の選任に関する同意（山野井隆議員）	同意	18	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全員賛成したもの

●市長提出議案（可決）取手庁舎非常用発電設備改修工事請負契約の締結◇令和元年度取手市一般会計補正予算（承認）損害賠償の額を定め和解することの専決処分

議案と選挙

今臨時会では市長から提出された議案・同意案のほか、各一部事務組合等の選挙が行われました。

●市監査委員の選任同意案
：同意

〔内容〕 議会議員選出の市監査委員に山野井隆議員を選任すること

一部事務組合等 議会議員の選挙結果

常総広域市町村圏事務組合議会議員	関戸 勇	入江 洋一
	赤羽 直一	
茨城県南水道企業団議会議員	根岸裕美子	岩澤 信
	染谷 和博	佐藤 隆治
龍ヶ崎地方衛生組合議会議員	海東 一弘	久保田真澄
	小池 悦子	石井めぐみ
取手地方広域下水道組合議会議員	小堤 修	落合信太郎
	金澤 克仁	山野井 隆
	吉田 宏	結城 繁
	加増 充子	
茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員		
	石井めぐみ	

遠山議員：議員は議会審議の場で執行機関のチェック機能を果たすことに集中すべき。外部からの委員を選出するのが最善。反対。

●利根川水系県南水防事務組合議会の議員の補欠選挙
水防組合議員の欠員に伴い、補欠選挙を行った結果、新たに鈴木三男氏（69）が取手市西が当選しました。

議会だよりひびきは 次号からWeb版になります

前号のひびきでお知らせしました通り、今号をもって紙媒体による議会だよりひびきの発行を終了し、パソコンやスマートフォンで読みやすいWeb版議会だよりに移行します。また、紙媒体でしか読むことができない方などに、概要版を市内公共施設・スーパーマーケット等に配置するほか、個別でご自宅等にお届けします。お届けを希望される方は議会事務局に電話等でお申込みください。（連絡先は1ページ参照）

現在の議会だよりは、市制が施行された昭和45年から取手市議会報として発行を始め、平成17年に藤代町との合併を経て、藤代町議会報で使用されていた名称「議会だよりひびき」を継承し現在に至っています。これまで多くの皆さまからひびきに対する率直な感想や応援の温かい言葉を頂戴してまいりました。紙版による議会だよりひびきは今号で終了となりますが、取手市議会・議会事務局一同、これからも分かりやすく、親しみやすいWeb版議会だよりを「議会愛」を持って作成してまいりますので、変わらぬご愛顧の程、よろしくお問い合わせいただけます。約半世紀の間、紙版議会だよりひびきをお読みいただき、ありがとうございました。